

# 東儀秀樹 × 古澤 巖 × coba 全国ツアー 2017

トップアーティスト3人の丁々発止が、熱く胸を打つ!



photo © Nobuyuki Aoki



photo © Ayako Yamamoto



Level

IV

宝くじ文化公演



宇部市渡辺翁記念会館  
開館80周年記念事業

宇部市渡辺翁記念会館

(〒755-0041 宇部市朝日町8番1号  
※駐車台数に限りがありますので、できる限り、  
公共交通機関をご利用ください。)

平成29年

10月18日水

開演18:30(開場18:00)

全席  
指定

一般 2,500円(当日3,000円)  
高校生以下 1,500円(当日2,000円)

宝くじの助成により、特別料金になっています。

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

※前売で完売の場合、当日券の販売はありません。

※車イスでお越しの方は、事前にご連絡をお願いします。

■主催：宇部市／(一財)宇部市文化創造財団／山口県／(一財)自治総合センター  
■後援：宇部市教育委員会／宇部日報社／FMきらら

プレイガイド

発売開始 7/12(水)

- 宇部市文化創造財団HP
- セブンイレブン
- ローソン(Lコード:62761)  
TEL 0570-084-006
- ファミリーマート

- 【宇部】
- 宇部市文化会館
- 宇部井筒屋
- 【山陽小野田】
- おのだサンパーク



お問合せ (一財)宇部市文化創造財団 ☎0836-35-3355

「丁々発止」という言葉は、この三人のためにあるのではないかと  
思うほど、三人の感性、技術のせめぎ合いは目を瞠るものがあり  
ます。TFCの音楽はエキサイティングに炸裂し、進化を遂げてい  
ます。一度、三人の音楽世界を味わうと、その充実感と緊張感、繰  
り広げられるスリリングビューティーな世界に、病みつきになっ  
てしまうのは間違いありません。

雅楽器とヴァイオリンとアコーディオン、三種の楽器が創り上げる  
宇宙感で、多彩な表現を描き上げるウルトラスーパー級(超弩級)  
の音楽エンターテインメント、それがTFCのステージです。三人  
の呼吸がひとつになり、様々な音色、様々なリズムが自在に奏で  
られ、豊かな音楽性と確かな技術に裏付けされたホンモノの音  
楽、TFCにしか出来ない新しい音楽が、聴き手の心に響き渡る  
のです。

その興奮は、国内ツアーのみならず、2014年 スイス、2016年  
イタリアと海外での公演においても実証されました。観客は三人の  
音楽に酔いしれ、一体となり燃え上がり、最後は熱気に溢れたスタ  
ンディングオベーションに包まれたのです。

彼らの音楽は、国境を超え、時代を超え、未来へと生き続けます。  
それは三人がそれぞれの伝統を重んじながらも、常に好奇心を持  
って新しい挑戦を続けるからこそ生み出されるのです。自由な精神  
で、純粋に音楽を楽しみ、聴く人の心を深く震わす音を生み出しま  
す。心の赴くまま自由に、音の飛び跳ねるまま自在に、音楽を奏で、  
TFCは突き進みます。

4年目の新たな興奮が、全国を駆け巡ります。

東儀秀樹×古澤巖×coba 全国ツアー2017 TFC55 LEVELIV、  
どうぞご期待下さい。



## 東儀秀樹 × 古澤 巖 × coba 全国ツアー 2017

### 古澤 巖 (ヴァイオリニスト)

59年東京生まれ、62年よりバイオリンを始める。74年中学  
生の部全国第1位。78年～大学でヴェーグのマスターク  
ラスを体験、ヴェーグのバッハ演奏に初めて衝撃を受け  
る。79年日本音楽コンクール第1位。82年卒業の夏の2カ  
月間、小澤征爾の招待で、夢のタンゲルウッド音楽祭のコン  
サートマスターも務める。その後、初来日のロザンドの公  
演後パーティーに参加、「君の眼は何か…」の理由だ  
けで演奏も聞かずに83年文化庁給費留学生としてカー  
チス音楽院に特別編入。チェリビダッケ、バーンスタインに  
音楽の両極を学ぶ。フィラデルフィアのダウントウンでスト  
リート演奏を続けながら、夏には南仏でギトリスのキャンプ  
に参加、パリでも長時間に及ぶ丁寧なレッスンを受ける。  
84年よりチューリッヒ、ロンドンでミルシテインに師事(～8年  
間)、80を越えて最高の奏法に唖然とする。85年春、パー  
ムビーチコンクールで同い年のコレッティのピオラに衝撃  
を受け、彼の勧めで、その夏カーチスを卒業しザルツブル  
クのヴェーグに入門。あまりに厳しいレッスンと観たこともな  
い奏法を2年間学び、「極東で受け継いでゆけ」と送り出  
され87年に帰国。アバドコンクール優勝記念イタリアツ  
アーも行う。夏休み(86年)帰国中、木曾で出会った葉加  
瀬太郎とジプシーバンドを結成、バイオリニストとしての道  
を歩み始め現在に至る。TFC(東儀、古澤、coba)メンバー。  
最新アルバムはFMジェットストリームのテーマ曲を含む  
「愛しみ(かなしみ)のフーガ」(HATS)。12月にはベルリン  
フィルメンバーとの全国ツアーを予定。

《<http://hats.jp/p/>》

### 東儀秀樹 (雅楽師)

東儀家は1300年間雅楽を世襲してきた楽家。宮内庁楽  
部在籍中は、箏、箏、琵琶、太鼓類、歌、舞、チェロを  
担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会など  
に出演する他、海外での公演にも参加、日本の伝統文化  
の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年デ  
ビューアルバム「東儀秀樹」で脚光を浴び、以後次々とア  
ルバムを発表。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク  
大賞、平成16年度芸術選奨文部科学大臣新人賞など受  
賞歴多数。現在は様々なジャンルとコラボレーションし、雅  
楽の持ち味を生かした独自の創作や表現に情熱を傾ける。  
著書「東儀家の子育て」発売中。2015年発売の「日本の  
歌」で第30回 日本ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバ  
ム・オブ・ザ・イヤー受賞。昨年は、東儀秀樹&三田和代によ  
る百人一首の朗読と音楽を融合させたアルバム「花の色  
は…～百人一首に詠われた、日本の四季、日本の心～」と  
アルバム「世界の歌」を発売。最新アルバムは「Hichiriki  
Christmas」。

《<http://www.togihideki.net/>》

### coba (アコーディオニスト)

18歳でイタリアに留学。1980年、ウィーンにてC.M.A世界  
アコーディオンコンクールで東洋人として初優勝。以来、  
ヨーロッパ各国でのCDリリース、チャート1位獲得など、  
“coba”の名前と音楽は国境を越え世界の音楽シーンに  
影響を与え続けている。1992年、ファーストアルバム「シチ  
リアの月の下で」は日本レコード大賞特別賞を受賞。常に  
アコーディオンの限界に挑戦しながらも、ハイクオリティな  
サウンドを追及した作品は、内外に高い評価を得る。  
また、作曲家としての活躍も多岐に渡り、映画、舞台、テレ  
ビ、CM音楽をプロデュース、演奏家やオーケストラへの  
委嘱作品を手掛けるなど、作曲家としても多くの作品を  
生み出している。フィギュアスケートの高橋大輔選手や  
体操の寺本明日香選手がオリンピックにてcobaの楽曲を  
使用した演技を披露し話題となった。2016年11月には  
CDデビュー25周年を迎え、通算37枚目となる記念アル  
バム「coba?」をリリース、現在、記念ツアー全国22公演を  
開催中。11月には25周年アニバーサリー・ファイナル公演  
を開催予定。

《<http://www.coba-net.com/>》

サポートミュージシャン：ピアノ／阿部篤志・ギター／伊丹雅博・ベース／田中晋吾・ドラム／天倉正敬

コンサートに関する詳しい情報は...<http://www.togifurusawacoba.jp>



### 宝くじの収益金は

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、  
皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじ社会貢献広報事業の一環として実施しています。 一般財団法人 自治総合センター